

事務事業 No./名称	□サービス部門 選挙-01 □支援部門		選挙事務				
主管課	選挙管理委員会事務局	関連課					
分野名	市民自治						
目標 (目標値)	選挙管理委員会庶務の執行						
人口等のデータ	データ区分	22年度	21年度	20年度	備考		
	人口	177,161人	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世帯数	78,812世帯	78,131世帯	77,430世帯			
	事業の対象者数	148,739人					
運営資源状況	決算値(千円)	2,800	7,680	2,871			
	(国・県)	162	5,023	111			
	(負担金等)						
	(一般財源)	2,638	2,657	2,760			
	人員配置数	0.23	0.1	0.6			
	人件費(千円)	3,125		5,734			
	協働のパートナー						
事務事業運営経費	総事業費(千円)	5,925	9,775	8,605			
	市民1人当りの経費(円)	33	55	49			
	対象者1人当りの経費(円)	40	66	58			
ベンチマーク (県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名						
指標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)
		目標値					
		実績値					

◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。											
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。											
小事業名	H22決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒ 方向性 A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止											
選挙事務	2,800千円	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○	⇒	□A	■B	□C	□D	□E
	事業の概要	選挙管理委員会の開催、庶務等													
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														

中事業の評価結果

事業診断(課長評価)	
H22年度の課題	なし
課題解決のための取組	なし
未解決の課題	なし
今後の方針	公職選挙法等関連法規に則り、事務の効率化に配慮しながら、今後も適正な事務執行を行っていきたい。
今後の方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止 ⇒ <b>C</b> ※ □事業完了 課長名 選挙管理委員会事務局次長 宮田好朗

